

## 市長メッセージ(本日の陽性確認者と緊急事態宣言)

【令和3年1月13日発表分】

本日は、新たな陽性確認者6名及び京都府全域の緊急事態宣言についてご報告とお願いをさせていただきたいと思えます。

まず、新型コロナウイルス感染症に関し、本日、新たに6名、京丹後市民で陽性確認者が発生した旨、及び、入院・療養措置の解除については、新たに1名、措置が解除された旨、京都府からご連絡をいただきました。

今回の6名の陽性確認者について、このうち5名は、新たに本市の高齢者福祉施設において入所者を中心に確認されたもので、いわゆるクラスターであると思われます。現在、京都府と連携して関連する積極的な検査など、収束に向けた対応を全力で進めているところです。今後、追加的な検査の状況を踏まえ、拡大防止のための必要な対策はしっかりと行ってまいります。

また、今回の件以外の状況としては、必ずしも感染が個々に独立して広く拡がって確認されている状況ではないと受け止めています。今回の件に伴う追加的な陽性確認を含め、万一にも油断することなく、市内全域のあらゆる場面で市民の皆さんと共に感染防止の徹底に全力を尽くしてまいります。

本日、各般の報道がありますように、京都府全域に緊急事態宣言が発令をされました。まずは、本市として、年末以来のものを含め、複数の高齢者福祉施設を巡るこのような状況をしっかりと受け止め、先般、市内広く高齢者関係組織の皆様に対し、予防対策について改めて徹底的な取組をお願い申し上げるとともに、明日開会予定の臨時市議会に向け関連の緊急の対策予算のご提案を予定しております。そして、府域全体で緊急事態措置が実施される中で、全ての市民の皆様へ、1. 不要不急の外出の自粛、2. イベント等の開催制限などをはじめ必要な感染防止対策の徹底を、心よりお願いを申し上げます。具体的な要請・対策の内容は、本市ホームページのほか、近くチラシの配付など積極的に広報、周知に努めてまいりますので、ぜひご覧ください。

感染防止対策について、これからお願いすることは、これまでから何度も申し上げてきたことですが、非常に大切で重要なことでもありますので、繰り返しお伝えさせていただきます。もう少しお時間、お許してください。

大切なことは、どんなときでも、どんな生活の場面の中でも、感染予防の重要性

を常に自覚し、普段の生活の中でより一層、感染予防をしっかり徹底することです。とりわけ、高齢者層、シニア世代の皆様には、感染の広がりや重篤化するリスクも踏まえ、不要不急の厳格なご判断、自粛の徹底をしっかりと行っていただきますこと、心よりお願いをいたします。もちろん、高齢者世代に限らず、発熱があれば外出しない、体調と相談して判断する、ことなどはもとよりです。そして、普段からこまめな換気と保湿に心がける、会食で感染が広がるケースを防ぐため、どのような飲食の場面でも大声を控えるなどの予防エチケット・ルールは徹底ください。そして、全体を通じて、とりわけ、高齢者や基礎疾患のある方への一層厳格な配慮は、徹底的に行っていただきたいと思っております。

なお、発熱や咳等の症状が続く場合、息切れ、強いだるさ、高熱のいずれかの症状がある場合には、すぐにかかりつけ医に、又はかかりつけ医がおられないとか、休日、夜間のご相談は、まずお電話にて「新型コロナ医療相談センター」(電話は京都075-414-5487です。繰り返します、京都075-414-5487です。)にご相談してください。本相談センターの連絡先は、市役所ホームページのコロナ特設サイト又は市役所広報紙・広報京丹後1月号裏表紙などにて記載しておりますので、ご覧ください。

そして最後に、ぜひともお願いしていることですが、心を込めてお伝えいたします。

感染者の方またそのご家族、関係者を巡り、人権侵害になるようなこと、例えば、探し出し、誹謗、中傷、うわさ話などは、決して私たちとして行わない、ということです！むしろ、感染者の健康回復をご一緒に応援していただき、行政としても全力でこのことを守り、ご支援をしてまいります。市民の皆様にもどうぞよろしくお願いいたします。

本日からの緊急事態措置、もちろん市民の皆様には感染予防徹底のためのご負担をおかけするものですが、この機会に、市民みんなで感染予防対策に徹底的に取り組む、一丸となってこの難局を乗り越えましょう！

令和3年1月13日

京丹後市長 中山 泰